



唐子小だより

東松山市立唐子小学校
学 校 だ よ り
1 2 月 号
令和7年12月1日
校長 梶野 義明

学校教育目標 なかよく・かしこく・元気よく

～笑顔・夢・感動いっぱい唐子小～

〒355-0071 埼玉県東松山市新郷642 TEL 0493-22-0675 FAX 0493-22-1419

2学期最終月

天候に恵まれ、11月8日には資源回収を実施することができました。大勢の保護者並びに地域の皆様にご協力をいただきました。収益は子供たちのために有意義に活用できたと思います。おかげさまで誰一人怪我なく終えることができました。ご協力ありがとうございました。

2学期も残すところ1か月を切り、どの学年も2学期のまとめに取り組み始めています。日々の授業に、遊びに、縦割り活動に、行事に、子供たちはしっかり取り組んできました。着実に力をつけ、成長しています。冬休みが見えてきた今、市内中学校に続き、小学校でもインフルエンザが猛威を振るっています。手洗い・うがい・換気等を適切に行い、全員が元気に2学期終業式を迎えられたらと願っています。各ご家庭でも、子供だけでなく、ご家族全員の方が健康に十分にお気をつけください。

レモン彗星を追いかけて

レモン彗星。特に天体マニアというわけではなく、報道から双眼鏡でも見られることを知ったため、気軽に見てみようと思い立ちました。私の自宅からそう遠くないところに、街灯がほとんどない田園があり、星空観察にはもってこいです。方角・高度・周囲の星の並びから、あれがレモン彗星だと思うのだが。私の小さな双眼鏡では彗星の尾が見えず、確信がもてません。しかし、心から、「まあいいか。」と思うことができ、満足して帰路につき、以後はレモン彗星を見るために出掛けなくなりました。

10月下旬から11月上旬まで観察のチャンスをうかがい、連日夕方から西の空を見ていました。高度は約10度の低い空。頭上はよく晴れていても、低い空には雲がかかっていることが多いものです。ついに、西の低い空まで晴れ渡った絶好の日が来たものの、結局、レモン彗星の確信がもてないままでした。しかし、おかげで連日、オレンジ・グレー・パープル・ブルー、そしてある日はゴールドのような色とりどりの夕焼け空を見ることができました。その美しさに、感動で思わず感嘆の声が出てしまうことさえありました。

童話『青い鳥』は、本当でした。オノ・ヨーコさんの、「空の美しさにかなうアートなんてあるのだろうか。」ということば。まさにそれでした。

子供の読書感想文に思う

先月、読書感想文コンクールで選ばれた各学年の児童本人が読む形で、お昼の放送が行われました。どの感想文も力作ぞろいで、みずみずしい感受性・気づき・感動等が生き生きと表現されていました。中には、保護者の方のわが子への思いや願いが鋭く示唆されたものもあり、大変聴きごたえのある放送でした。

実は、上の『レモン彗星～』は、そんな子供たちの読書感想文に触発されて記した面もあります。しかし、題・内容・表現力等、子供のそれに及ばない自覚があり、改めて子供たちがもつ素晴らしさを実感しました。

読書感想文という文章表現には得手不得手があるものですが、選ばれなかった子供たちも良書に触れたことで、大いに心を耕したことでしょう。